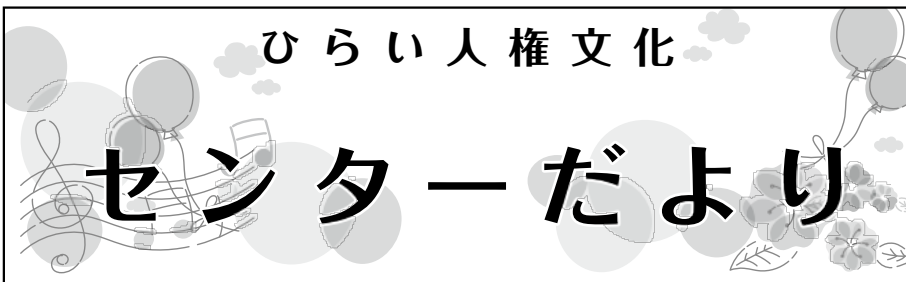


人権・同和問題啓発標語



あいさつは
なかよくできる
おまじない

～2021年度同協入選作品～



発行
宝塚市立ひらい人権文化センター
宝塚市平井6丁目3番38号
電話:88-2795
ファックス:88-2774
ホームページQRコード
ひらいじんけん検索



令和4年度 定例講座 が始まりました



絵画教室



書道教室

今年度の定例講座が令和4年5月10日から始まりました。昨年に引き続き、座席の間隔を広くしたり、講座中の換気を行ったり、また、受講生の皆さんにマスクの着用や手洗いなど新型コロナウイルス感染防止対策にご協力いただき、書道・絵画・英会話の子ども向け各講座と、大人向けのハンゲル教室を開講することができました。各講座の初回には、人権文化センターの役割などについてお話ししました。初回は皆さん緊張した様子でしたが、回数を重ねるごとに徐々に仲良く、楽しく受講している様子が伺えました。



英会話教室



ハンゲル教室

7月は「社会を明るくする運動」強調月間です

○社会を明るくする運動とは

すべての国民が、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動です。この運動は、昭和24年7月13日から1週間にわたって戦後の荒廃した街中にあふれた戦争孤児達の将来を危惧していた民間の有志が自発的に実施したのが始まりです。

○犯罪や非行をなくすために

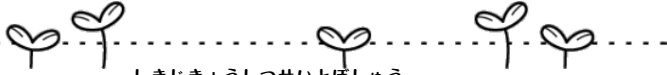
毎日のように事件(犯罪)のニュースがテレビなどで報道されていますが、安全で安心な暮らしはすべての人の望みです。犯罪や非行をなくすためには、どうすればよいのでしょうか。取締りを強化して、罪を犯した人を厳しく罰することはもちろんも必要なことです。しかし、立ち直ろうと決意した人を社会で受け入れていくことや、犯罪や非行をする人を生み出さない家庭や地域づくりをすることもまた、とても大切なことです。

○私たちにできること

犯罪や非行の背景には、望まない孤独や社会的孤立など、社会における様々な“生きづらさ”が存在していることが少なくありません。罪を犯した人やその家族に対する根強い偏見による、就職差別などの人権問題も発生しています。刑を終えて出所した人が更生するためには、本人の強い更生意欲と共に、周り人々の理解と協力による円滑な社会復帰を実現することが重要であり、この問題についての関心と理解を深め、偏見や差別を解消していくことが必要です。

罪を償い立ち直りを決意した人を「おかえり」と受け入れ、決して過ちに戻さないという温かいまなざしで支え合う社会こそが、私たちの安心で安全な暮らしにつながると言えます。立ち直りを支える家庭や地域をつくるためには、一部の人たちだけでなく、地域のすべての人たちがそれぞれの立場で関わっていく必要があります。犯罪や非行のない地域をつくるために、また、立ち直ろうと努力している人やその家族に対して私たちは何ができるのか、一度考えてみませんか。





★識字教室生徒募集★

文字の読み書きを学び、自分の思いを文字にあらわし、皆に伝えていくことは生活を豊かにします。

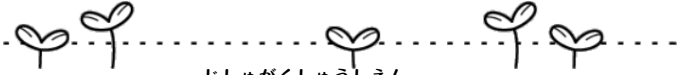
識字教室は、大人を対象にしており、「差別の解消を目指し、学んだことを生活に生かして地域文化の向上に努めたい。」という気持ちに応える活動です。

いつでも見学できますので、お気軽にお越しください。

日時：毎週火曜日(5月24日より開始)

午後6時30分～8時

場所：宝塚市立ひらい人権文化センター 別館1階 図書室



★自主学习支援★

センターでは週に各1回程度、支援員(大学生)に来てもらい、学習のサポートをしています。気軽に来て、学習の仕方わからないところなどを質問してください。

小学生用学習プリントや中学生用問題集も準備しています。

※学習時にはマスクの着用をおねがいます。

小学生対象：6月6日～ 午後4時～7時 主に月曜日

中高生対象：6月1日～ 午後5時～8時 主に水曜日

場所：宝塚市立ひらい人権文化センター

別館1階 自習室

※これ以降の実施日についてはひらい人権文化センターの掲示板をご覧ください



お問い合わせ：0797-88-2795 ひらい人権文化センター内 学校教育課 村瀬



平井保育所だより

わーくわーくひらいっこ ~あいさつのできる子どもに~



☎ 82-2122

平井保育所 子育て支援事業



皆さんの子育てを応援しています!

平井保育所子育て支援担当からのお知らせです。小さい子どもの遊ぶ場所がない、近所に同じ年齢の子どもがいないと思われる方はいらっしゃいませんか?

保育所の園庭やひらい人権文化センターに気軽に遊べる場所を用意しています。一度遊びに来てください。お待ちしております。

◎ 園庭開放

毎週月・水・木・金曜日 午前11時20分～12時20分 平井保育所 園庭 ※絵本の貸し出しは随時行っています。月初めに身体測定が出来ます。

◎ 出前保育

毎週火曜日 午前11時～12時 ひらい人権文化センター本館2階 会議室1 ※絵本の貸し出しは随時行っています。

◎ ひよこルーム(0・1歳対象)

毎週火曜日 午後1時30分～2時30分 ひらい人権文化センター本館2階 会議室1 ※絵本の貸し出しは随時行っています。月初めに身体測定が出来ます。

◎ ひらいげんきっこ(リズム遊びなど身体を動かして遊びます。)

月1～2回 午前10時20分～11時10分 ひらい人権文化センター別館3階 会議室2

*新型コロナウイルス感染状況に応じて変更、中止することがあります。*詳しい日程などは、平井保育所の子育て支援だよりポスターやホームページの子育て支援をご確認ください。

平井保育所は、南ひばりガ丘中学校区です。この校区の共通のめざす子ども像は「あいさつができて、自信をもって何事にも取り組める子」です。保育所ではあいさつのできる子どもに育てるために、まずは朝一番に「おはよう」と大人が声をかけています。

大人に声をかけられるとまだ言葉が話せない小さい乳児も振り返り目を合わせてくれたり、笑顔を返してくれたり、手を振って返してくれることもあります。2歳児くらいになると笑顔でハイタッチをして応えてくれる子どももいます。幼児クラスになると「おはよう」と言葉で返してくれたり、自分から「おはよう」と言ってくれる子どももいます。子どもによっては促されても恥ずかしくて言葉を発することが出来なかったり、何か嫌なことがあった後はあいさつする気分ではない時もあったり・・・そんな時は無理に言わせようとせず、言えた時はほめることで、「挨拶すると気持ちがいいな」と子ども自身が思える経験をたくさんしてほしいと思っています。

「おはよう」という短い言葉ですが、そこには相手のことを「私はあなたのことを見てるよ」「元気?」と気にかけてり、受け入れていますよというメッセージが込められています。その一言から会話がひろがったり、相手との距離が近くなり仲良くなれることもあります。

平井保育所では大人からすすんで挨拶することで子ども達も大人の姿をみて学び、気持ちのいいあいさつを自ら出来る子どもに育ててほしいと願っています。

職員の紹介

～よろしくお祈りします～

● 新しい職員の紹介

地域の皆さんと一緒に活動していきたいと思えます。

山下 浩 市民生活室から

～お世話になりました～

● 異動した職員

山添 久美子 人権男女共同参画課へ

大藤 和美 まいたに人権文化センターへ

ひらいおはなし会

「おはなしコスモス」さんに、絵本の読み聞かせ・紙芝居・パネルシアターなどをさせていただきます。5月10日(火)に、今年度第1回目を開催し、親子合わせて26名の参加がありました。集まった子どもたちは、みるみるうちにお話の世界に引き込まれていく様子でした。

※予約不要ですが、新型コロナウイルス感染防止のため、参加人数を制限しております。1～3歳児対象:先着7組(15名程度) 4～5歳児対象:先着6組(12名程度)

<今後の予定>

7月5日(火)、9月6日(火)、12月6日(火)、令和5年3月7日(火) いずれも《午前10時30分から11時》の開催です。

🍁 ひらい解放文化祭【11月11日(金)】でもおはなし会を開催する予定です。



おはなし会のようす

